地の雑草となっている（Gleason and Cronquist 1991, Webb et al. 1988）．そう果の大きさがシロツメクサやアカツメクサなどのマメ科牧草の種子に近く，これらの種子に混入して侵入したものと考えられる．日本には，同様にして，緑化用の種子に混入して帰化したのではないかと思う．なお，証拠標本（KPM-NA0106057 横浜市都筑区茅ヶ崎中央 1997年6月14日 吉川アサ子）は，神奈川県立生命の星・地球博物館（KPM）に収める．

最後に，標本を採集して頂いた吉川アサ子氏に感謝の意を表します．

引用文献

Blamey M. and Grey-Wilson C. 1989. The Illustrated Flora of Britain and Northern Europe. 544 pp. Hodder & Stoughton Ltd., London.
Bonnier G. and Douin R. 1990. La Grande Florae en Couleurs de Gaston Bonnier, Vol. 1. 25 pp. + 467 pls. Institut National de la Recherche Agronomique, Paris.
Clapham A. R., Tutin, T. G. and Moore, D. M. 1987. Flora of the British Isles, Third Edition. xxviii + 688 pp. Cambridge University Press, Cambridge.
Gleason H. A. 1952. The New Britton and Brown Illustrated Flora of the Northeastern United States and Adjacent Canada, Vol. 2. iv + 655 pp. New York Botanical Garden, New York.
Gleason H. A. and Cronquist A. 1991. Manual of Vascular Plants of Northeastern United States and Adjacent Canada, Second Edition. 1xxv + 910 pp. New York Botanical Garden, New York.
Tutin T. G., Heywood V. H., Burges N. A., Valentine D. H., Walter S. M. and Webb D. A. (eds.) 1964. Flora Europaea, Vol. 2. 469 pp. Cambridge University Press, London.
Webb C. J., Sykes W. R. and Granock-Jones P. J. 1988. Flora of New Zealand Vol. IV. 1xviii + 1365 pp. New Zealand Botany Division, Christchurch.

(Kanagawa Prefectural Museum of Natural History
神奈川県立生命の星・地球博物館)

新　刊

□デービット・アッテンボロー（門田裕一監訳・手塚　薫，小堀民恵訳）：**植物の私生活**（David Attenborough：**The Private Life of Plants**）320 pp. 1998. 山と渓谷社. ¥3,200.

植物の生活を詳細に記録し，テレビでの放送での放映でよく知られる著者が，植物の様々な生活の様子を纏めたものである．内容は，旅をする植物たち，植物の養分調達システム，花たちの花粉輸送大作戦，植物たちの生き残り作戦，植物たちの多彩な交遊録，極限の世界を生き抜く植物たち，の項目にわけて纏められている．

それぞれの項目では，多くの小項目にわけて，いろいろな植物が独自の方法を編み出して生活している様子が，見事な写真と共に解説されている．旅をする植物たちの項目では，植物の領土拡大戦術，身軽な種子は旅の達人，自力で種子を散布する植物たち，風に乗って旅する種子の飛行装置，羅針盤はないけれどはるばると海を渡る種子，鉤爪やトゲを駆使して動物に便乗する種子，種子の運び屋においしいごちそうを提供する植物，果物のにおいは効果的な広告テクニック，動物の消化管を通らないと発芽できない種子，種子の運び屋がいなくなったら？，毒で身を守る種子とコンゴウインコの知恵比べ，隠した種子を忘れてしまうアグーチとホシガラス，長い眠りからさめた種子，の小項目に分け，具体的な植物を例にあげて説明している．例とされる植物は日本で知られている種類もあるけれど，多くは外国の植物である．しかし同じような行動をする植物が日本にもあるので，それを想定するのも興味ある問題を提供してくれる．他の項目も興味ある小項目のもとに解説されている．また解説は藻類や菌類にも及んでいる．

これまでいろいろな生活をする植物は知られているが，これだけ纏めて様々な角度から紹介したものは知らない．植物は動物に比べて動きが少なく，一つの場所に花を咲かせて種子を作って繁殖する，といった程度の知識しかない多くの人にとって，植物にもこれだけの生活戦略があるのかと驚かさせる内容である．また戦略として使っている部分の美しい写真を見るだけでも楽しいし，教育の上でもすぐれた本である．（山崎　敬）